

オンラインによる登記申請を書面により取り下げる場合の取下書の書式例

## 取 下 書

1. 取下げの対象 受付年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日受付  
受付番号 第〇〇〇〇号  
申請番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇番 (注1)

1. 取下げの事由 書類補正のため (注2)

上記登記の申請を取り下げます。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

本店／主たる事務所 東京都千代田区霞が関一丁目1番1号  
商号／名称 株式会社 法務商事  
代表者住所 東京都中野区野方一丁目34番1号  
資格・氏名 代表取締役 法務太郎 印 (注3)

上記代理人住所 東京都千代田区九段南一丁目1番15号  
氏名 法務三郎 印 (注4)

〇〇 (地方) 法務局 御中

(注1) 申請の受付の年月日、受付番号及び申請番号を記載してください。

(注2) 司法書士法人等の商業登記法第20条の規定により管轄登記所に印鑑を提出している者が申請書の欠缺の補正を理由とする場合には、委任状の添付を要しませんが、それ以外の場合には、取下書には取下げについての授権が明らかな委任状を必ず添付してください。

(注3) ①商業登記法第20条の規定により管轄登記所に印鑑を提出している申請人等  
→ 提出している印鑑又は印鑑届書に押印されている申請人又はその代表者の印鑑を押印してください。  
②印鑑又は印鑑届書を提出していない申請人等 (委任による代理人を除く。)  
→ 申請人又はその代表者の実印 (市区町村長の作成した印鑑証明書の印) を押印してください。また、実印につき市区町村長の作成した証明書で作成後3月以内のものを必ず添付してください。

(注4) 代理人が申請する場合にのみ、記載してください。この場合には、注3の代表者の押印は必要ありません。

なお、司法書士法人等の商業登記法第20条の規定により管轄登記所に印鑑を提出している者が委任による代理人である場合には、当該印鑑を押印してください。

い。

(注5) 申請書及びその添付書面の還付は、再使用証明申出書の提出のない場合には、納付された登録免許税の額を納税地の所轄税務署長に還付通知をした後に行います。

委任状の例

# 委 任 状

私は、○県○市○町○丁目○番○号法務三郎を代理人に定め、下記の権限を委任する。

1 以下の登記申請の取下げに関する一切の件

取下げの対象 受付年月日 平成○○年○○月○○日受付  
受付番号 第○○○○号  
申請番号 ○○○○○○○○○○○○○○○○○番

取下げの事由 書類補正のため

平成○○年○○月○○日

東京都千代田区霞が関一丁目1番1号  
株式会社 法務商事  
代表取締役 法 務 太 郎 ㊞ (注)

- (注) ①商業登記法第20条の規定により管轄登記所に印鑑を提出している申請人等  
→ 提出している印鑑又は印鑑届書に押印されている申請人又はその代表者の印鑑を押印してください。
- ②印鑑又は印鑑届書を提出していない申請人等  
→ 申請人又はその代表者の実印（市区町村長の作成した印鑑証明書の印）を押印してください。また、実印につき市区町村長の作成した証明書で作成後3月以内のものを必ず添付してください。